

【報道関係者各位】

2026年9月15日
株式会社ソーシャルインテリア

「インテリアの世界を変える。インテリアで世界を変える。」をミッションに掲げる「ソーシャルインテリア」

【実態調査&新機能発表】Z世代の“インテリア迷子”の約8割が
「AIでのコーディネート」を希望！最大の壁である『センス・想像力』をAIで解決
subslife by TOKYOROOMSにてAIが理想の空間を提案する新機能を9月15日より提供開始



「インテリアの世界を変える。インテリアで世界を変える。」をミッションに掲げる株式会社ソーシャルインテリア（東京都港区、代表取締役：町野 健、以下ソーシャルインテリア）は、個人向けにAIを活用してユーザーの理想の部屋を提案し、シームレスにインテリアの購入やサブスク利用ができる新機能「MY TOKYOROOMS（マイトーキョールームズ）」を、2026年9月15日（火）より提供開始いたしました。

本機能は、ユーザーが現在の部屋の写真をアップロードもしくは数問の質問に答えるだけで、AIが短時間でプロのようなコーディネートを生成します。提案されたアイテムは「subslife by TOKYOROOMS」を通じて初期費用を抑えて手軽にサブスク利用や購入することが可能です。

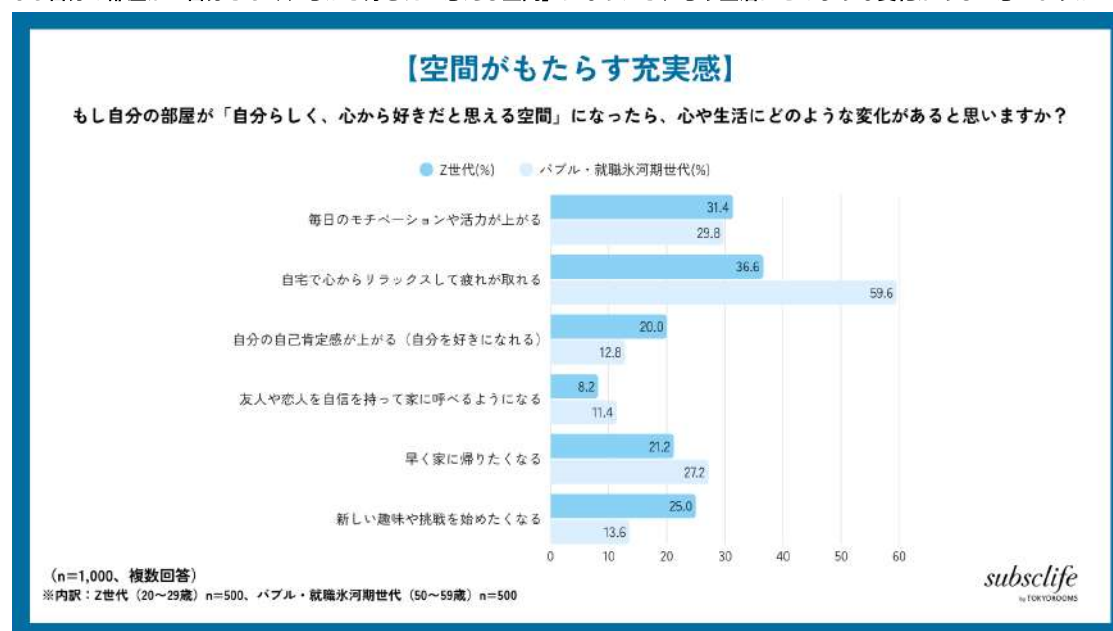
また、本機能の提供開始に先立ち、**Z世代およびバブル・就職氷河期世代 計1,000名を対象とした「部屋づくりとインテリアに関する実態調査」を実施いたしました。**本調査により、理想の部屋づくりにおいて「自分のセンスへの自信のなさ」や「完成図が想像できない」といった理由から多くの人が挫折している実態が明らかになり、新機能「MY TOKYOROOMS」が解決すべき社会的ニーズの大きさが裏付けられました。

【新機能開発の背景と調査結果】 部屋づくりにおける理想と現実のギャップ

当社は、誰もが「自分らしい理想の空間」を手軽に手に入れられる世界を目指し、本機能の開発を進めてまいりました。今回の実態調査でも、生活者が直面しているリアルな壁が浮き彫りになっています。

① 理想の部屋がもたらす価値：バブル・就職氷河期世代は「休息」、Z世代は「自己肯定感と挑戦」

もし自分の部屋が「自分らしく、心から好きだと思える空間」になったら、心や生活にどのような変化があると思いますか？



理想の空間が手に入った場合の変化について、バブル・就職氷河期世代は「自宅で心からリラックスして疲れが取れる（59.6%）」が突出したのに対し、Z世代は「新しい趣味や挑戦を始めたい（25.0%）」「自分の自己肯定感が上がる（20.0%）」がバブル・就職氷河期世代を大きく上回りました。Z世代にとって部屋は単なる休息の場ではなく、アクションを起こすための「モチベーションの源泉」であることが分かります。

② 立ちはだかる壁：Z世代を悩ませる「失敗への恐怖」と「言語化の壁」

部屋を「自分らしく、心から好きだと思える空間」にする上で、あなたが最もハードル（壁）に感じていることは何ですか？

【理想を阻むハードル】

部屋を「自分らしく、心から好きだと思える空間」にする上で、あなたが最もハードル（壁）に感じていることは何ですか？



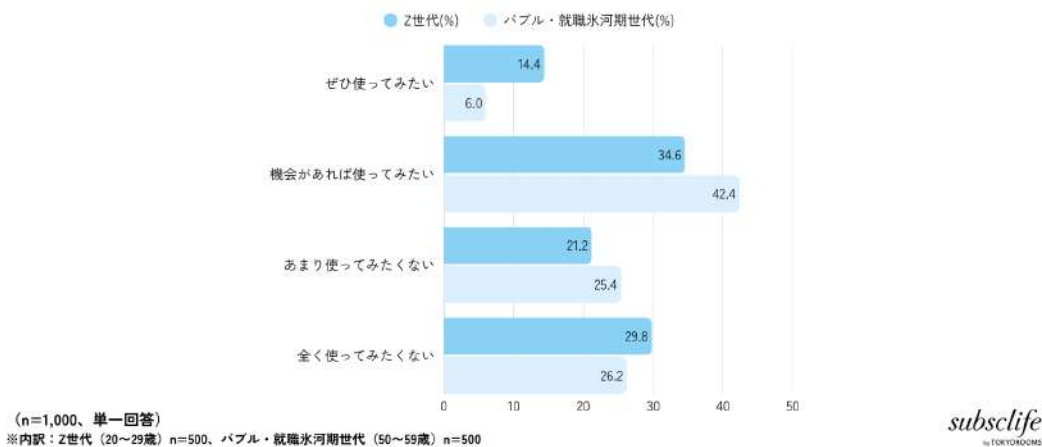
理想の部屋づくりを阻むハードルを聞いたところ、バブル・就職氷河期世代は「お金・予算（46.0%）」という物理的制約が圧倒的でした。一方でZ世代は、「自分の本当の好み言語化できていない（24.2%）」「買ってみて失敗するのが怖い（20.8%）」といった心理的・感覚的なハードルがバブル・就職氷河期世代を大きく上回る結果となり、“頭の中にある憧れを形にできないジレンマ”を抱えている実態が浮き彫りになりました。

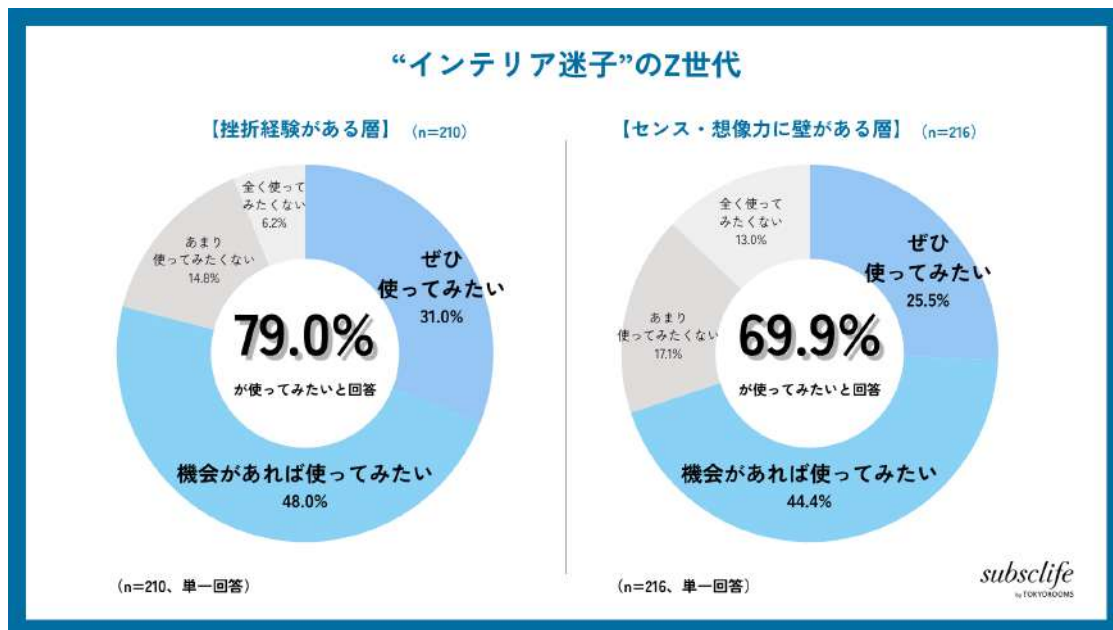
③ 解決策への期待：挫折を経験した“インテリア迷子”の約8割がAI活用を希望！

もし、「数問の質問に答えるだけで、AIが『あなたらしさ』を引き出す理想の部屋を提案してくれて、その家具を初期費用を抑えて利用できるサービス」があったら、使ってみたいですか？

【部屋づくりの新たな方法】

もし、「数問の質問に答えるだけで、AIが『あなたらしさ』を引き出す理想の部屋を提案してくれて、その家具を初期費用を抑えて利用できるサービス」があったら、使ってみたいですか？





全体の利用意向が約半数となる中、過去に家具選びや部屋づくりで失敗・挫折した経験を持つZ世代（インテリア迷子）に絞って分析したところ、約8割（79.0%）が「AIによるインテリアコーディネート×サブスク」サービスを使ってみたいと回答しました。

また、自分のセンスや想像力に壁を感じている層においても約7割（69.9%）が利用を希望しており、自力での部屋づくりに限界を感じている生活者にとって、MY TOKYOROOMSの「AIによる視覚的アシスト」がまさに求められている解決策であることが実証されました。

生活者の悩みをAIで解決する新機能「MY TOKYOROOMS」

上記の調査でも裏付けられた「センスがない」「完成図が想像できない」「予算がかかる」というリアルな悩みを根本から解決するため、最新のAI技術を取り入れた新機能「MY TOKYOROOMS」をリリースします。

■ 特徴1：今の部屋の写真を撮るだけ！AIが理想の空間を簡単に視覚化



ユーザーは現在の部屋の写真をスマートフォンで撮影・アップロードし、「ホテルライク」「モダン」「北欧」などのテイストやカラーを選択するだけ。AIが現在の部屋の構造を認識し、指定したテイストに合わせた理想のコーディネート画像を生成します。頭の中で想像するのが難しかった完成図を視覚的に確認できるため、「センス」や「インテリアの知識」は一切不要です。

■ **特徴2：対話で「言語化の壁」を突破。AIがあなたの“本当の願望”を引き出す**



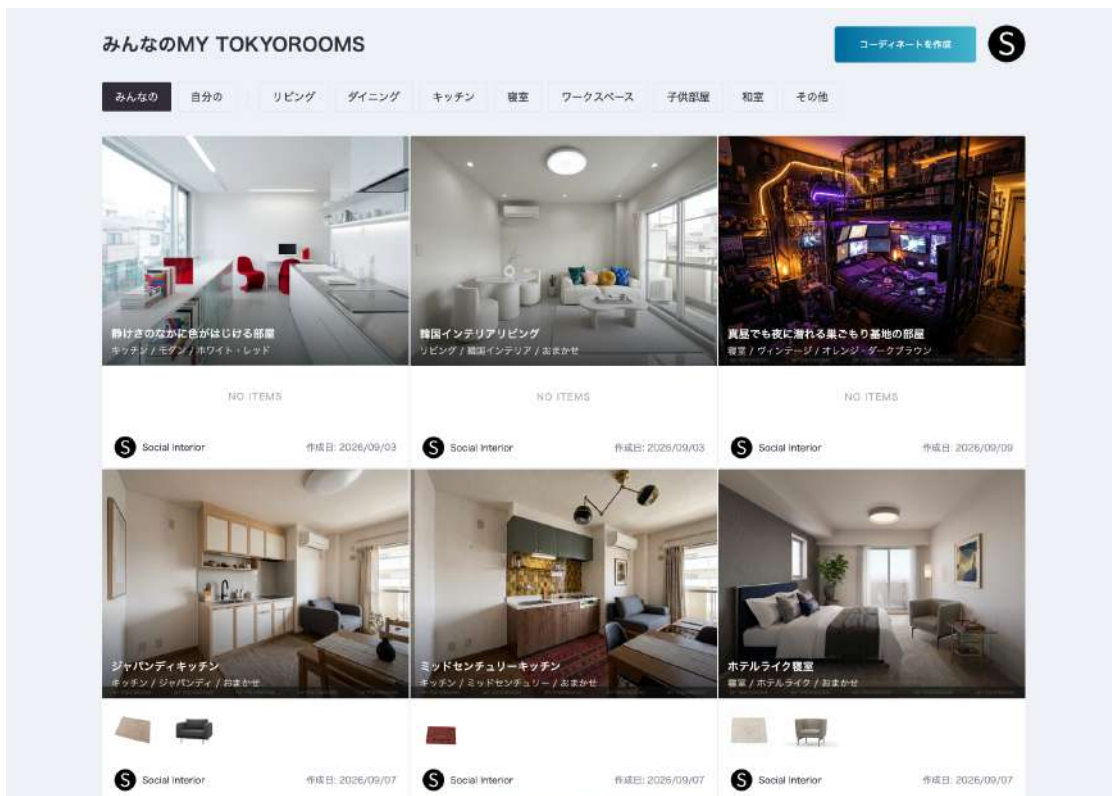
「自分の好きなテイストすら分からない」という方に向けて、簡単な質問に答えていくだけで、自分でも気づいていなかった「潜在的な理想の部屋（願望）」をAIが生成・提案します。対話を通じて「自分らしさ」が詰まった空間を発見できるため、自力で好みを言語化する力は不要です。

■ **特徴3：憧れの空間を「見る」から「住む」へ。初期費用を抑えて即導入可能**



AIが生成したコーディネート空間に配置されているものと似ているアイテムを自動でレコメンド。ユーザーはそのまま「subslife by TOKYOROOMS」上で月額制のサブスクリプション契約、または購入に進むことが可能です。事前にAIで自分の部屋に合うかを視覚的に確認できているため「失敗への恐怖」が軽減され、さらにサブスク利用で初期費用を大幅に抑えられるため、理想の部屋づくりを気持ちよくスタートできます。

■ **特徴4：あなたの部屋が、誰かのきっかけになる（イメージ公開機能）**



プラットフォーム上には、多くのユーザーが作成した部屋のイメージがいくつも共有されています。自分の部屋と向き合い、AIと共創した空間のアイデアは、「誰かのインスピレーションの源」となり、新しい部屋づくりのサイクルを生み出します。

機能概要



- 機能名：MY TOKYOROOMS（マイトーキョールームズ）
- 提供開始日：2026年9月15日（火）
- サービスページ： <https://subslife.com/my-tokyorooms>

調査概要

調査テーマ：部屋づくりとインテリアに関する実態調査

調査対象：首都圏の20～29歳（Z世代）男女500名、50～59歳（バブル・就職氷河期世代）男女500名 計1,000名

調査期間：2026年8月26日～8月27日

調査方法：インターネット調査（QiQUMOを利用）

※本リリースの調査結果をご利用いただく際は、【株式会社ソーシャルインテリア（MY TOKYOROOMS）調べ】とご明記ください。

subslife by TOKYOROOMSについて



世界中の名作家具をはじめ、国内外の選りすぐりの家具・家電・インテリアを提供するオンラインストアです。暮らしやスタイルに合わせて、「サブスク」と「購入」からお選びいただけます。

少し背伸びをする憧れの名作はサブスクで気軽に、長く愛用したいものは一括購入で。自分らしい暮らしに合わせた選択が可能です。

subslife by TOKYOROOMS サービス詳細

<https://subslife.com/feature/25110601>

ソーシャルインテリアについて

株式会社ソーシャルインテリアは、「インテリアの世界を変える。インテリアで世界を変える。」をミッションに掲げ、「オンライン販売事業」「オフィス構築支援事業」「INTERIOR BASE事業」の3事業を展開しています。

オンライン販売事業

インテリアのセレクト型オンラインストア「subslife by TOKYOROOMS」(2018年3月開始)は、新品・ヴィンテージ品・中古品・アウトレット品からお気に入りの商品を探せるサービスです。支払い方法をサブスクにすることで、月額で必要な時に必要な分だけ、必要なモノを所有せずに利用することが可能です。

オフィス構築支援事業

法人向けの「ソーシャルインテリア オフィス構築支援」は、家具のサブスクリプションサービスに留まらず、オフィス移転から空間デザイン、家具選定までワンストップでサポートするサービスです。

INTERIOR BASE事業

設計会社・販売店・メーカーといったプロ向けのインテリア卸プラットフォーム「INTERIOR BASE」は、国内外のオフィス什器から海外のハイエンド家具まで、国内最大級の商品情報データベースを基に、スペックイン業務を大幅に効率化するサービスです。

SOCIAL INTERIOR

【会社概要】

会社名：株式会社ソーシャルインテリア

代表取締役：町野 健

事業内容：インテリアのセレクト型オンラインストア「subslife by TOKYOROOMS」、法人のオフィスづくりをまるごと支援する「ソーシャルインテリア オフィス構築支援」、家具什器受発注プラットフォーム「INTERIOR BASE」の企画・開発

設立日：2016年11月9日

公式HP：

- ・ [ソーシャルインテリア](#)
- ・ [subslife by TOKYOROOMS](#)
- ・ [ソーシャルインテリア オフィス構築支援](#)
- ・ [INTERIOR BASE](#)
- ・ [THE MUSEUM](#)

【受賞歴】

- ・ 東急アクセラレートプログラム2019Demo Day 東急賞受賞(2020年3月、東急グループ)
- ・ Next-generation Commerce Award 2020 特別賞受賞(2020年9月、公益社団法人日本通信販売協会)
- ・ 日本サブスクリプションビジネス大賞2020 ブロンズ賞受賞(2020年12月、一般社団法人日本サブスクリプションビジネス振興会)
- ・ すごいベンチャー100選出(2021年8月、東洋経済)

- ・日本ネット経済新聞賞 SDGs部門 特別賞(2022年6月、日本流通産業新聞社)
- ・行政との連携実績のあるスタートアップ100選(2023年4月、経済産業省)
- ・Mizuho Innovation Award 2024.3Q(2024年10月、みずほ銀行)

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

ソーシャルインテリア 広報 高橋

Tel : 03-6417-0465

Mobile : 080-7068-6865

Mail : pr@socialinterior.com

お問い合わせ : <https://socialinterior.com/contact/form03.html>